

令和7年4月16日
青森市経済部交流推進課長

青森開港 400 年・日本遺産「北前船寄港地」PR パネル展を J R 青森駅で開催

(株)JR 東日本青森商業開発が実施する「青森駅自由通路の利活用に向けた社会実験」の一環として、みなとまち・あおもり誕生 400 年実行委員会（事務局：青森市経済部交流推進課）が主催となり、北前船日本遺産推進協議会北海道・青森ブロック（野辺地町・鯨ヶ沢町・深浦町）と連携した PR パネル展を実施します。

日時

令和7年4月19日（土）～5月29日（木）

会場

JR 青森駅 東西自由通路

内容

- ①みなとまち・あおもり誕生 400 年 PR パネル等
- ②北海道・青森県の北前船寄港地に関するパネル展示、北前船日本遺産紹介タペストリー等
- ③各自治体ポスター、パンフレット等

参加料

入場無料（自由見学）

報道機関へ向けたプレスリリース

4月19日（土）から開催する PR パネル展に先駆けて、4月18日（金）午後1時30分から、各担当者（みなとまち・あおもり誕生 400 年実行委員会、鯨ヶ沢町、野辺地町、深浦町）が会場にて報道陣向けの展示紹介を行いますので、取材・報道をお願いします。



青森開港400年・日本遺産「北前船寄港地」 PRパネル展をJR青森駅で開催

青森開港400年を迎える令和7年度、みなとまち・あおもり誕生400年実行委員会と北前船日本遺産推進協議会北海道・青森ブロックが連携し、港町青森の歴史と北前船寄港地を県内外にPRするためのパネル展を開催することとしました。

パネル展では、みなとまち・あおもり誕生400年をPRする展示や、県内で日本遺産「北前船寄港地」に認定されている鰺ヶ沢町・深浦町・野辺地町を中心とした青森・北海道の北前船寄港地に関する展示を行います。



【みなとまち・あおもり誕生400年記念ロゴマーク】



【日本遺産3港PRイラスト】

青森開港400年・日本遺産「北前船寄港地」PRパネル展

- 実施期間 令和7年4月19日(土)～5月29日(木)
- 開催場所 JR青森駅東西自由通路
- 入場料 無料(自由見学)
- 内 容 ①みなとまち・あおもり誕生400年PRパネル等
②北海道・青森県の北前船寄港地に関するパネル展示、
北前船日本遺産紹介タペストリー等
③各自治体ポスター、パンフレット等

【青森開港400年とは？】

青森港は、1625年に江戸への米の輸送船の就航を幕府から許可されたことを契機に、翌1626年に弘前藩主津軽信枚公が家臣の森山弥七郎に命じ、青森のまちづくりを開始したとされています。

令和7年は開港400年という大きな節目を迎えることから、各種関係団体等と連携し、記念事業を実施することとしています。

令和5年度、鰺ヶ沢町・野辺地町・深浦町が日本遺産に認定され5周年を迎えたことから、青森開港400年を迎える青森市と連携し、青森市内でパネル展並びにフォーラムを開催しました。

この縁が、今回のパネル展開催につながっています。



写真：パネル展・フォーラムの様子

【本リリースに関する問合せ先】

みなとまち・あおもり誕生400年実行委員会事務局（青森市経済部交流推進課内）
担当：主事 久末、主幹 宮本 TEL:017-734-5415 FAX:017-734-5146